

令和元年度 日向・東臼杵市町村振興協議会 専門部会取組概要一覧表

部会	番号	専門部会	目的	継続・新規	検討（実施）内容	取組範囲	取組結果及び今後の取組予定
総務	1	防災	圏域防災体制の強化・充実	継続 (H24～)	・災害時相互支援体制の構築	全域	○南海トラフ地震の「臨時情報」の対応について意見交換を行い、対応方法についてはそれぞれの防災会議に諮り、各防災計画へ盛り込むよう調整を行いました。 ○来年度の県防災訓練において、日向・東臼杵を対象に衛星携帯電話を利用した情報伝達訓練の実施を行うよう県へ提案していきます。
	2	消防	消防常備化の推進	継続 (H25～)	・消防通信指令業務の共同運用	全域	○消防組織法改正による消防広域化の推進や消防通信指令業務の共同運用について検討を行いました。
	3	人材育成	効率的な人材育成体制の構築	継続 (H26～)	・圏域で連携した職員等の人材育成	全域	○宮崎県市町村振興協議会の出前研修制度の活用及び圏域職員研修について協議を行いました。 ○研修センターのブロック開催及び昼間受講が出来ない職員の夜間研修について検討を行いました。 ○精神疾患による休職者への休職期間のカウント方法について協議を行いました。 ○職員研修(BSR研修)については、受講者の確保が困難であることから、来年度は休止します。
	4	行政不服審査	圏域連携の推進	新規 (R1～)	・行政不服審査会の共同設置	全域	○日向・東臼杵行政不服審査会の共同設置に向けて、事前の審理員の選定や審理事務の統一を含めた協議を行いました。 ○既に共同設置を行っている「日向・東臼杵いじめ問題対策専門家委員会」の運用と同様の取扱いとし、来年度中の共同設置スタートに向けて進めていきます。
企画	5	移住	圏域への定住移住促進	継続 (H28～)	・山の仕事と暮らし情報発信 ・PR	全域	○各自治体の移住・定住の取り組み状況について意見交換を行い、今後も、定期的に意見交換を行い、お試し滞在施設の相互活用について協議を進めることを確認しました。 ○平成28年9月から公開しているHP「日向・入郷 山ごこち」を各自治体が積極的に活用し、今後も林業を中心とした山の暮らしなど、移住希望者向けの情報発信に取り組むことを確認しました。
	6	公共交通	圏域内バス路線の維持・確保	継続 (H24～)	・圏域の公共交通確保維持対策 ・日向・東臼杵地域公共交通再編実施計画の事業実施	全域	○東臼杵地域から日向市等への通院や買い物及び通勤通学などに利用されている3系統を地域間幹線系統として選定し、これらの路線に係る令和2年度生活交通確保維持改善計画について、原案のとおり承認しました。 ○廃止路線代替バスの運行状況について、乗降調査や乗務員のヒアリングを実施し、改正に合わせて持続可能な運行体制の見直しを行いました。 ○路線バスの運行状況について、路線の維持確保に努め、また、重複するダイヤを平準化し輸送密度の向上を目的に減便を実施しました。 ○快速型ミニバスの運行状況について、再編実施の骨子事業であることから利用促進に向けて周知啓発の強化に努めました。

令和元年度 日向・東臼杵市町村振興協議会 専門部会取組概要一覧表

部会	番号	専門部会	目的	継続・新規	検討（実施）内容	取組範囲	取組結果及び今後の取組予定
福祉	7	医療介護連携	高齢者福祉の向上	継続 (H27～)	・医療・介護の連携	全域	<p>○平成28年度に作成した入退院調整のためのルールブック「日向・東臼杵地域入退院支援のためのコミュニケーションハンドブック」の見直しを実施（Ver.4）しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見直しに向けたアンケート調査（介護支援専門員、医療関係者） ・介護支援専門員等会議の開催 ・医療機関会議の開催 ・介護支援専門員等・医療機関合同会議の開催 ・医療機関・介護事業者代表者会議の開催（コロナウイルス対応により延期） <p>○その他の事業実施に向けた担当者会議を4回実施しました。</p>
	8	成年後見制度利用促進検討	認知症の人や障がいのある人の権利擁護の推進	継続 (H30～)	・成年後見制度利用促進基本計画（平成29年3月24日閣議決定）に基づく広域での権利擁護支援体制（地域連携ネットワーク及び中核機関の設置）の整備	全域	<p>○権利擁護支援体制整備に係る、広域の範囲及び人材、人員数、費用等に関する協議を行いました。</p> <p>○研修会等の開催及び先進地視察を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広域での法人後見体制整備 先進地視察 熊本県人吉市、小林市 ・専門職（弁護士、社会福祉士等）を交えた意見交換会 ・首長、財政担当課長、後見担当課長研修会 ・成年後見制度利用支援事業の要綱統一協議 <p>○延岡・西臼杵で共同設置された中核機関の構成メンバーに日向・東臼杵を加え、県北部圏域（2市5町2村）による統一した権利擁護の推進を図ります。</p> <p>○加入条件や今後の工程等については、双方で協議を行います。</p> <p>○本専門部会については、上記体制整備並びに市町村計画策定等の協議を行う必要があることから、令和2年度も継続していきます。</p>
	9	地域生活支援拠点整備	障がい児者の地域生活の支援	継続 (H30～)	・障がい児者を支援する地域生活支援拠点の圏域、面的整備	全域	<p>○県内で「基幹相談支援センター（以下「基幹」という。）」を先行して事業を実施している宮崎市へ視察を行い「地域生活支援拠点等（以下「拠点」という。）」の整備に係る協議を行いました。</p> <p>○「拠点」の中心的役割を担う「基幹」を広域で令和2年度中に設置することで意見の集約ができ、令和2年度中には「拠点」が整備されることになりました。</p>
商工観光	10	医療関連産業振興	医療関連産業の振興	継続 (H24～)	・延岡市、門川町、日向市において締結された「医療産業振興等連携協定」に基づいた医療関連産業の振興	延岡市 日向市 門川町	<p>○医療関連産業の振興について以下の項目を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・製販企業等へのプロモーション支援（地場企業の実態調査） ・展示会への出展支援 医療モダンホスピタルショウ2019 東京 ・展示会におけるマッチング支援 国際福祉機器展H.C.R 2019東京 ・マッチング後のフォローアップ支援（オンラインミーティング） ・医工連携まなびの広場2019in日向の開催 ・専門家・アドバイザーの派遣 ・東九州メディカルバレー構想推進セミナー

令和元年度 日向・東臼杵市町村振興協議会 専門部会取組概要一覧表

部会	番号	専門部会	目的	継続・新規	検討（実施）内容	取組範囲	取組結果及び今後の取組予定
農林水産	11	鳥獣被害対策	鳥獣被害の抑制	継続 (H24～)	・美郷町、諸塚村、椎葉村で構成する鳥獣被害に関する広域協議会と日向市、門川町との連携 ・捕獲した鳥獣肉の処理	全域	○美郷町の「美郷ジビエ工房」へ視察を行い、有害鳥獣対策やジビエ利活用の取り組み及び広域的な取り組みについて、事前アンケート結果を基に情報共有を図りました。 ○今後も情報交換と連携に努め、可能であれば西米良村や延岡市のジビエ加工施設の視察を含め、活用について意見交換を行っていきます。
	12	担い手対策	林業担い手の育成	継続 (H30～)	・みやざき林業大学校への支援に係る情報共有 ・森林環境譲与税（仮称）の用途に係る情報共有	全域	○みやざき林業大学校の支援や森林環境譲与税の予算化と用途、広域的な取り組みについて、事前アンケートを基に情報共有を図りました。 ○今後も情報交換を行い、広域的な共同内容について協議を行っていきます。
建設	13	土木	魅力ある景観の形成	継続 (H25～)	・広域景観形成指針の推進	全域	○広域的景観（景域マスタープラン）について意見交換を行い、関連する日向・東臼杵圏域広域景観形成指針との内容を踏まえ、今後整理を行っていきます。
	14	公共施設維持管理	効率的な公共施設の保守管理	継続 (H28～)	・道路・公営住宅の維持管理に関する情報共有	全域	○道路施設の老朽化の進行により、道路管理瑕疵となる要素の早期把握や災害査定における日常管理の在り方が課題となっており、加えてパトロールの効率的かつ迅速な対応を図るため「道路パトロール支援システム」導入検討について情報交換を行いました。
教育	15	生涯学習	生涯学習の更なる推進	継続 (H26～)	・テレビ会議システム等を利用した、広域的な生涯学習講座の開催	全域	○入郷圏域の歴史講演会により郷土愛の醸成を図っていきます。
	16	高校魅力向上支援	県立高校募集定員割れ対策	新規 (R1～)	・高校魅力向上支援	全域	○圏域内の県立高等学校募集定員割れの現状について情報共有を図り、高校進学に対する助成等による対応について検討を行いました。